

宿泊税導入に向けた事業者アンケート 調査結果

0.調査概要

アンケート期間：令和6年6月11日～6月21日

調査対象：市内宿泊事業者**146施設**

調査方法：郵送による調査票の発送

回答方法：郵送またはオンラインによる回答

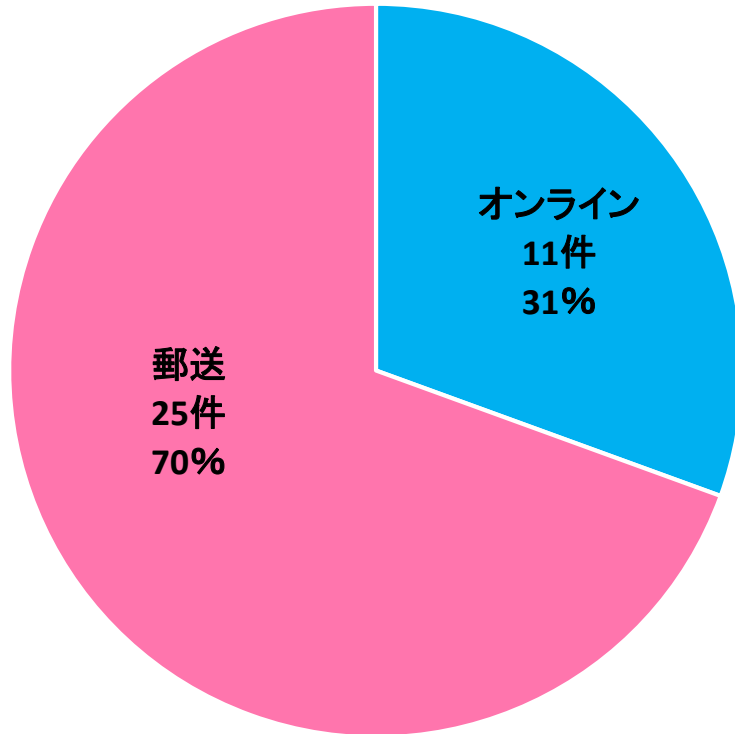
回答施設数＝**36施設（回答率24.65％）**

調査内容：別紙のとおり

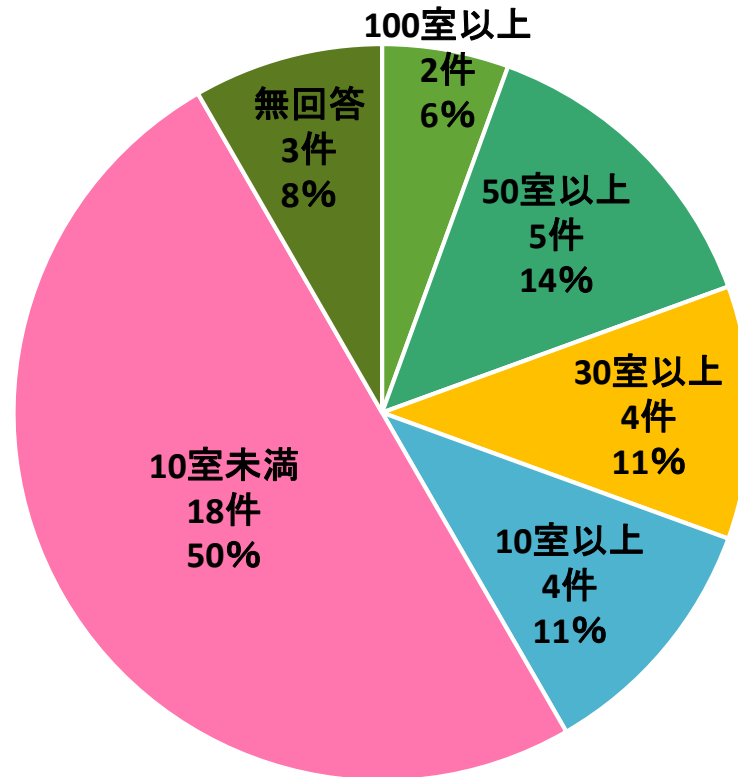
1.回答者の属性

回答数=36件

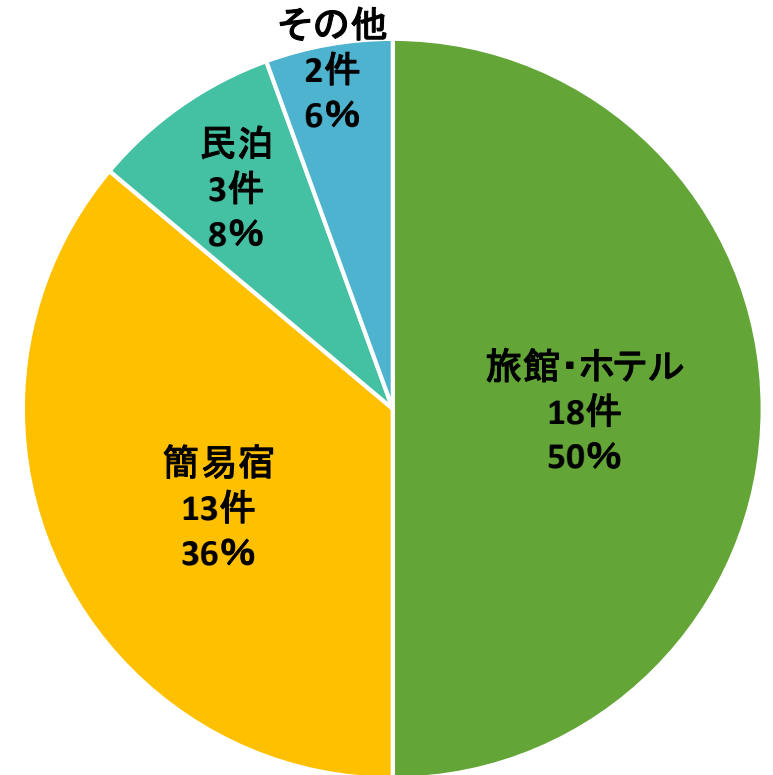
アンケート回答方法



施設の部屋数

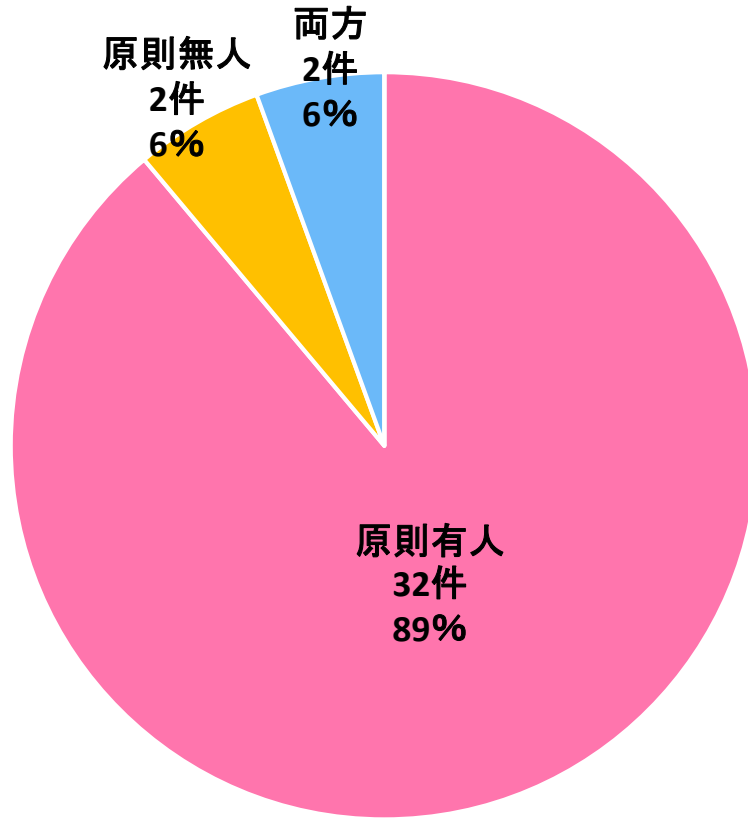


宿泊施設種別

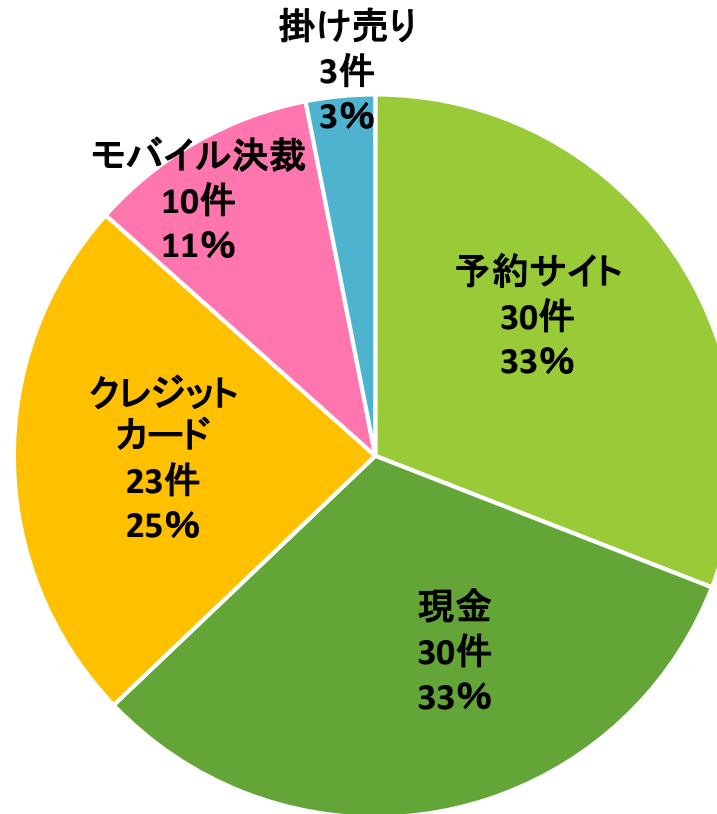


2.チェックイン・予約・決済方法

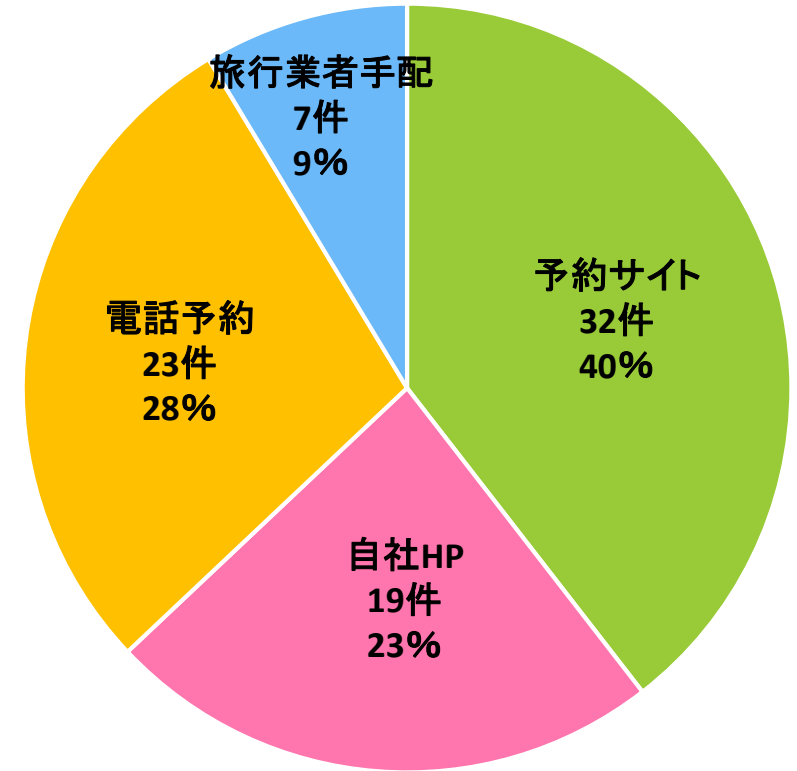
チェックイン方法
回答数=36件



決済方法
回答数=91件
(複数回答)

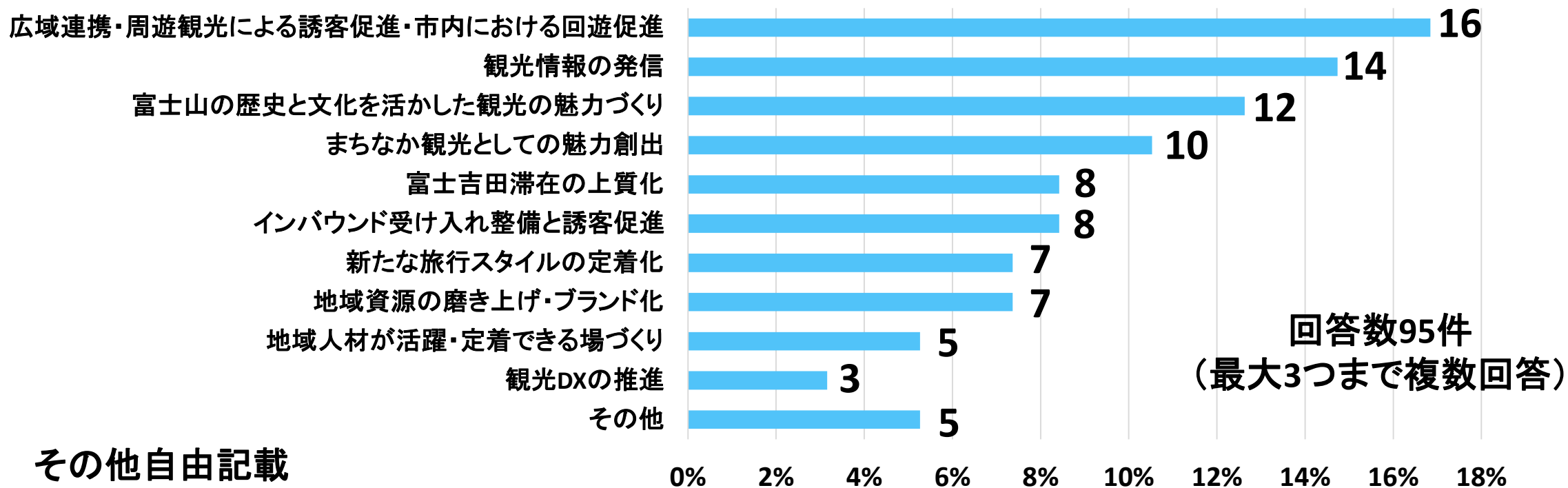


予約方法
回答数=81件
(複数回答)



3.観光振興の取組みで重要だと思うもの

回答数=95件
(最大3つまで複数回答可)

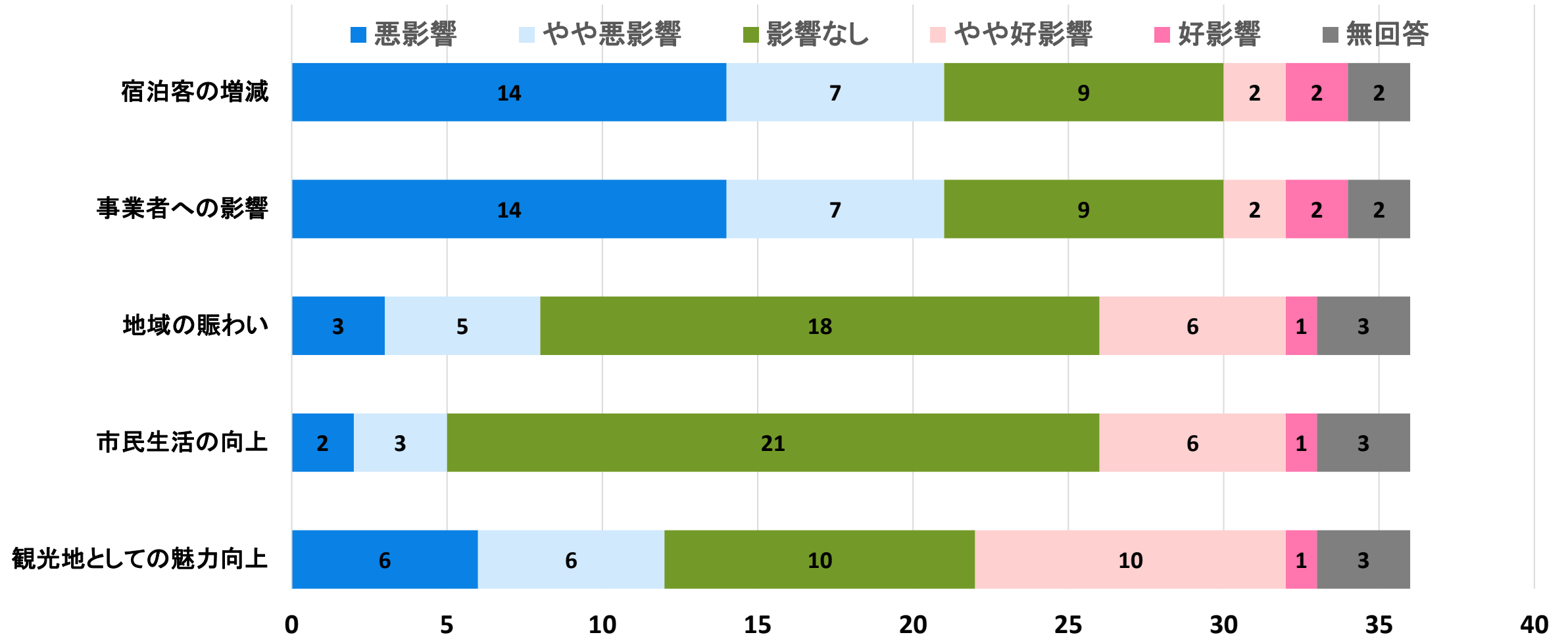


その他自由記載

- ・歩道・道路の整備
- ・安易な防災無線放送の禁止
- ・富士山駅周辺を観光客が利用しやすいように整備してほしい。特に、コインロッカー、荷物預かり所など。
- ・隣接する町村との連携、周遊バス(小型)
- ・上吉田の歴史地区に中国人宿泊施設オーナーの制限

4.宿泊税を導入することによる影響

回答数=36件



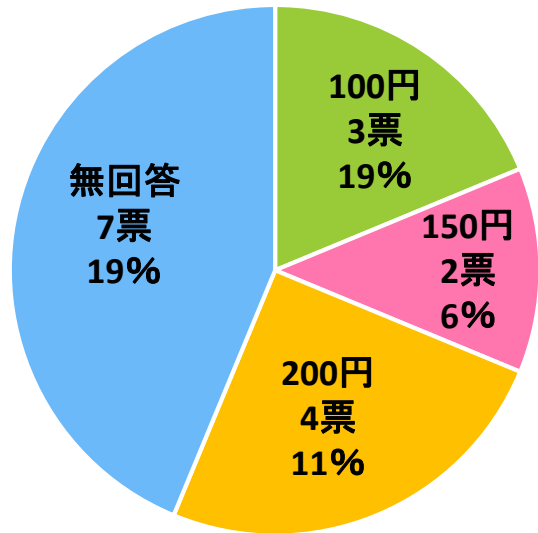
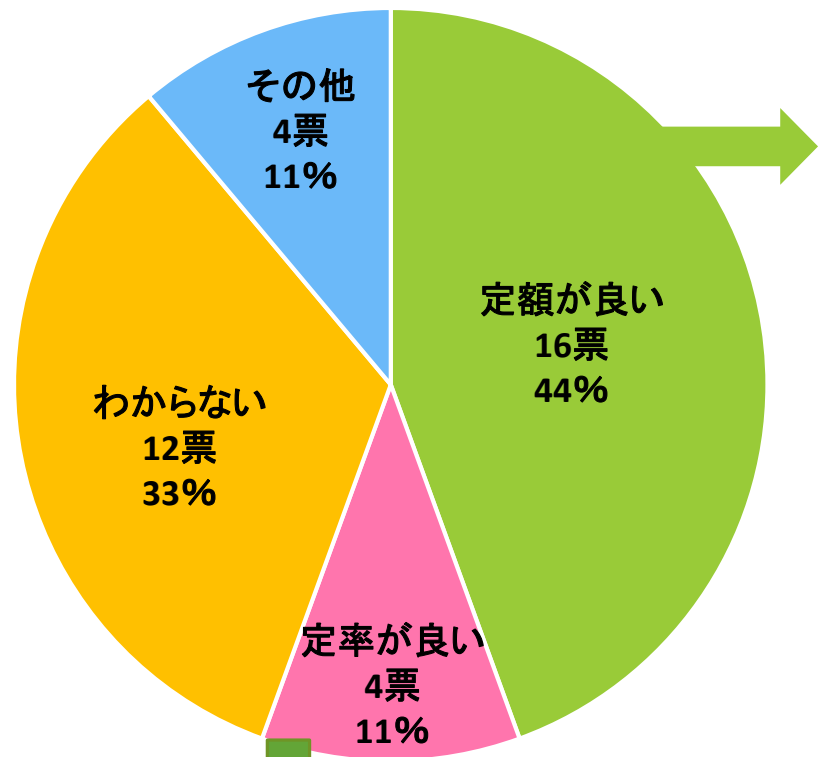
4.宿泊税を導入することによる影響（その他自由記載）

- 一般市民と観光事業者との対立が深まる。主に宿泊税収を基にした財源の使い道を巡って意見が分かれる。徴収者となる宿泊事業者は負担応分の還元を求めるのに対し、地域住民はオーバーツーリズムによる生活負担の分の還元を求めるため。
- 忍野、山中湖、河口湖などの周辺地域に宿泊客が集中し、富士吉田市は、宿泊客のお金が落ちないが写真を撮る人だけが増えるという最悪の状況になる。
- インバウンド客が増え続けるとは限らない。ブームが去る時が来る。その時負担になるかも。
- 面倒な仕事が増える。
- 税を何にどう使うのかで大きく変わる。内容次第。
- 内容的に説明が足りないので、合っていない答えを書いているかが不明。
- 徴収した宿泊税をその後何にどう使うかで、悪影響にも成り得るし、好影響にも成り得るで、現時点では答えようがない。

5.宿泊税の徴収方法について

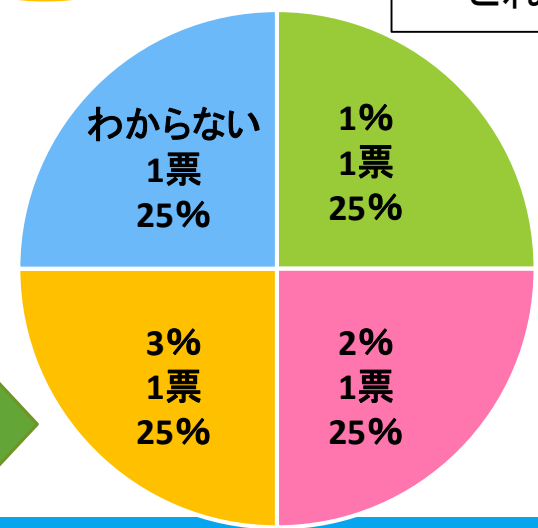
回答数=36件

定額の場合、税の金額



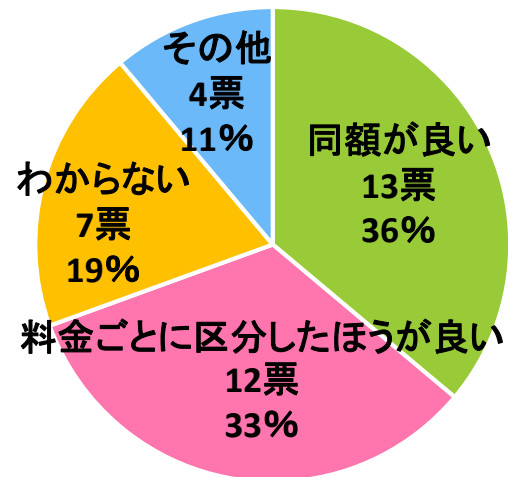
- その他徴収方法に関する意見
- 宿泊人数が100名以下は除く
 - 定額で分かりやすくした方がいい
 - 宿泊税は、まだ反対
 - そもそも宿泊税はいらない。観光客が多すぎるのが問題なら観光バスの乗り入れ規制をするのが効果的。万が一宿泊税を取るなら絶対に定額。
 - 導入しないでほしい。物価上昇が深刻なため、これ以上事業者には負担をかけないでほしい。

定率の場合、税の割合



6.宿泊料金ごとに宿泊税を区分すべきか。

回答数=36件

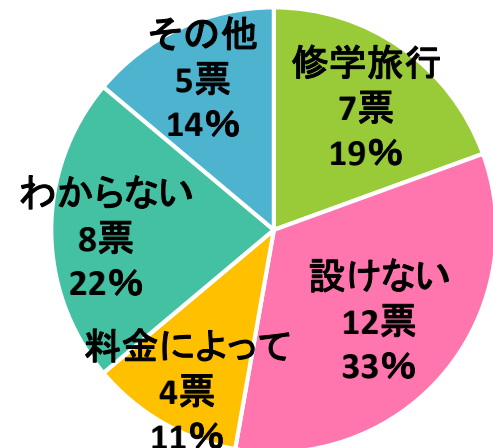


宿泊料金ごとの区分に関する自由記載意見

- 近年の宿泊料金はダイナミックプライシングで値動きが非常に激しい、また今後は円安の影響やインフレを加味するとそこに対応できる定率税制の方が良い。
- 富士河口湖町のように一定の区分けをしらたどうか
- 宿泊税反対
- 宿泊人数が100名以下は0円
- 導入に反対

7.課税免除を設けたほうが良いか。

回答数=36件



- 宿泊人数が100名以下は除く。民泊・民宿は除く。ホテル旅館に課税する。
- そもそも税金を取るのを止めたほうがいい。
- 宿泊税を設けた場合、富士吉田市に宿泊しようという観光客が、近辺の河口湖町等の宿に流れ、富士吉田市には富士山の写真だけ撮りにくるという状態になるため、現在のオーバーツーリズム問題への対策としては効果を発揮しないと思う
- このため宿泊税の導入については反対。

8.自由記載1

導入することに肯定的な意見

- 宿泊税を徴収して、宿泊客やホテル経営客側に良いことをもたらして欲しい。
- 市として環境を整備し、観光客が満足できるホテル側としてこれだけやってくれているのならと納得いく内容をした上で導入してほしいと考えています。
- 予約サイトへの告知方法が課題となる可能性が高い。
- 車中心ではなく歩行者が優先されるための税なら同意しやすい。

導入に向けた提案

- 先行自治体を徹底的に参照し、その検証資料を提示してほしい。そのうえで、効果と課題を分析して、市制に反映すべき。
- 現状下吉田や忠霊塔に殺到しているインバウンド客の何割が富士吉田に宿泊しているのか数字を明らかにした上で検討すべき。
- 徴収した税金の使い道や導入することの理由についての説明を明確に、誰でも納得できるようにしてもらわないと苦情が出る。
- わかりやすく納税しやすい制度にしてほしい。
- 税収を市の社会保障で使うのではなく、観光の推進で使ってほしい。

8.自由記載2

導入に反対する意見

- 富士吉田市のみで宿泊税を導入することにどのような意味があるのが疑問。
- 現在多くの旅行者がこの街を訪れていますが、水道、電気、光熱ガソリン等に加え、食品や消耗品等全ての物価高の影響を受け、しかも宿泊代金を急に上げる訳にはいかない為、経営は非常に難しい状況。この状況に追い打ちをかけるように税制を開始するのは絶対に止めてほしい。

導入に関して否定的な意見

- 他の地域がやっているからといって、すぐに税金をかけるべきでは無い
- 富士山を背負って、世界の中心となり得るこの地で、そんなありきたりなことを考えるのは良くない。
- 宿泊税よりも、富士吉田市に魅力ある場所をつくるべき。
- 宿泊税を市だけが導入することで、近隣市町村に宿泊の場所を変更する恐れがある。
- 河口湖で宿泊税をしたとしても、逆に市に宿泊客が流れてくるから、宿泊税は導入しないほうが良い。
- 市内のオーバーツーリズムの解消を目的としているのであれば、あまり効果は無いと思う。
- 宿泊税を導入すれば富士吉田にはお金が落ちなくなり、交通渋滞と危険行為の数は変わらない。
- オーバーツーリズム問題の解消には観光バスの乗り入れ規制などを検討してほしい。
- 交通費、富士山への入山料今までにない出費がかかり、宿泊にも税金がかかるとなると、インバウンドが減ると思う。
- 導入することの悪影響の方が多いと思う。
- 事業者の事務作業負担が増加する。
- 財政健全化のためなら合意形成が難しい。
- 現在の事業(観光)の一部に使われることも合意形成が難しい。